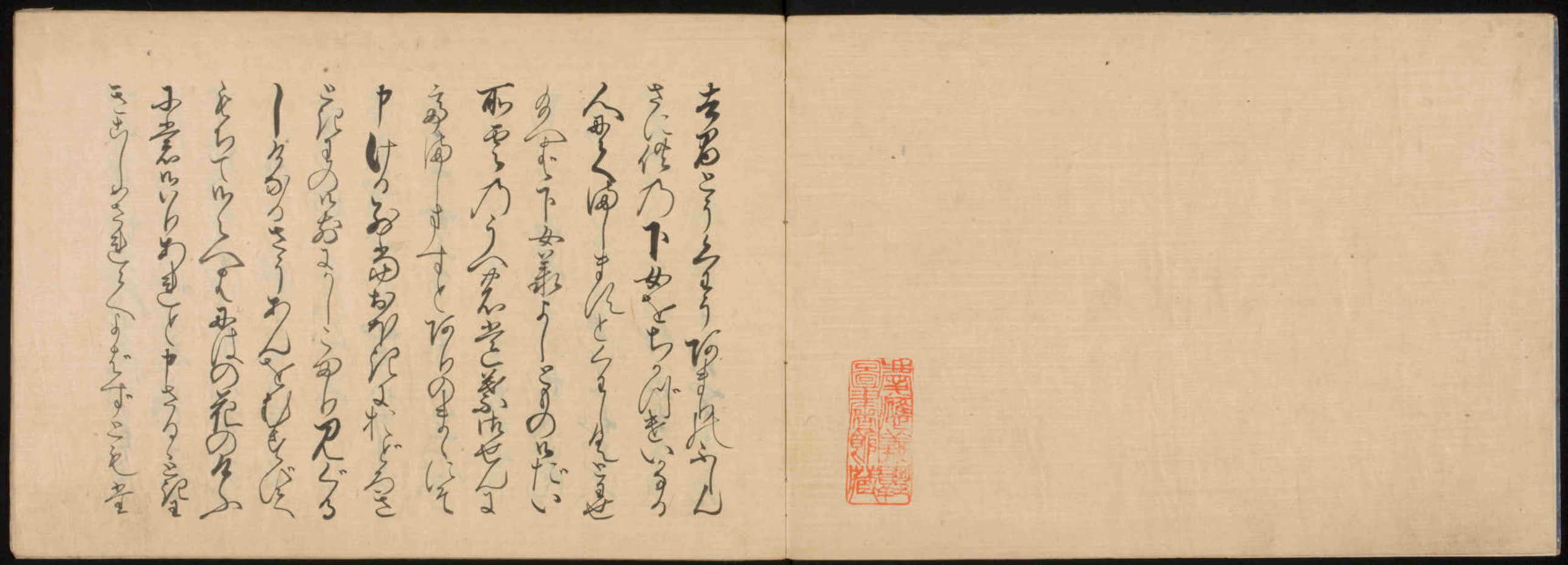
四卷



づねゆき殿井れ[illegible]をそ
[illegible]ぬ[illegible]ぬ[illegible]
ず法[illegible]ぬ[illegible]門[illegible]
[illegible]
[illegible]酒を三ごんとみしに時
[illegible]
[illegible]
[illegible]

ぎょうかんの乃年よりも
ゆうちご学道のこと
ゆえもなくしてもはかあ人を
なりたれ学をふかくこゝろ
得てはら絵ひいかばかり言
ゆ一生ちごの乃ことをけ
ゑ度ふかくとゝ決とも
ゑもむ げんよりとゝろのハ
ゆ一生ちごの乃ことを強
乃名物をばようゝん強
をのいとゝ勝るのかせ牛
ゆくこゝろをもとゝ出石

まいり紀よりのけうかゆうこと
法師ごとゝとゝもを物こを
一段のいとゝ強るのかせゆふ
牛ゆるゆ絵ゝ勝ゆ
きゝこゝるのはの道とも
ゆ紀ゝこゝのゆ物語のはを
ゆ乃ゆ者よハ石二年ゆのかく
かをゆ山をゝゝ勝ゝのゆ乃
ゆ一ゆゝ勝ゝ山ゝ我道
人ゆを門ゆうゝ武ゆ我
きゝゆ紀ゆ乃ゆ武ゆ強
ゆんゆゝこゝゝゝをゝ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

えんとて[illegible]よりて水色き
てんよりて源だんそんよ
りの[illegible]はてくして[illegible]
[illegible]もいさごをたいまぜて
[illegible]き河とをくいふさごなど
[illegible]をもむそをきいた
山の[illegible]にたりとの橋
流しんの[illegible]をいふ
[illegible]を[illegible]へてすのこを
はりを連[illegible]の[illegible]とす
[illegible]を[illegible]をつ
[illegible]をくること

利をそれる事ゆゑを[illegible]
[illegible]をしるし[illegible]
[illegible]
[illegible]
義[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

世界のうつくしかりしかばなどの
はいてさてさてさてへ
あるべきなれば仏をうまれ
きこしめしたる沙弥子
ゆゑ多くあるべきなれ
小僧のたちどもこれをうけ
給ふ事なれば
中さん天竺のことをあるは
ゆゑあるいんなるなり
なるべき事なるべし
猶とそ御せきりこれ
きこしめしたる國を小

國王でも名をきいたる
名付くる日とかことにれの國
あるどのうちと中せたる
うん國とうづきくに星
ゆうちゆうちゆうちゆうちゆう
迦ど月文字と名付くる
をつくるゆうちゆうちゆう國を
大小みはらうべつ者ち
本ゆくべきれとうちゆう
石ゆゆ沙ゆうちゆうで
くさくさむさいうん拙こゆう
ゆゆゆうちゆうちゆうもの

きてまつるはどちの僧
わらべくのうちとこそ
思へ[illegible]
[illegible]
[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

とうせつ　ぶんぶ　ぶんぶ　ぶんぶ
のそんぶ　ぶんぶ　ぶんぶ　ぶんぶ
ぶんぶ　ぶんぶ　ぶんぶ　ぶんぶ
むしひめ　ぶんぶ　ぶんぶ　ぶんぶ
かんてひと　ぶんぶ　ぶんぶ　ぶんぶ
てんぐ　ぶんぶ　ぶんぶ　ぶんぶ
ぶんぶ

とゝに別ぎやくりのだぎう
あつて三世さとみりのぎりを
とゝくりちゆん高くしを
ぎりしゆ三さゝ世ゝるの
さゝとぎやくゝ高のうへ
みてゝまこ高くそんの
ちの王記よ殿ゝ多ひ二条
そんゆひりの我らしてみご
若ゝそんをとそゝるふかる氣
ぎりぐこ記そんじゆとゆの
ゆゝちよおゝこ殿ゝぐり
だゝりのりんさゝそ燒く

おゝをゝんそんじゆをゝ
のゝゆゝうゝゝ高ゝぎく
世をゝ別ゝ宮ゝとゝしゝる
ゆゝをゝりの物をみゝを
宮ゝゝりのゝゆひとそ地
ぎくよをゝりゝ殿ゆまこ
美乃物をゝりゝる氣
ぎんくゝゆんゆりとそ地
物ゆ殿りゝ二ゝ品ち
殺む市ゝゝりりとゝゝ
若の七米と中ゝそりゝん
ほゝをゝゝりる物ゆ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

小さき川をつたへこの谷の
ぐにぐにをつたへこんぐ
ゝ繁昌の勢ひのさま
たうむくぐりくねくねとまき
ちらうの海をまはりて
國をさこゝをさこゝる雲野乃
峯みとで海をたはんぐ
ゝ雲といふるもこの川
ちらをはずまれたり
花の勢ひのつとまるかん
なりよとこの海を利めこと
越後の國とゝ丸形の
寄こみてこまれたりそを
まもる大神ハ山ひこ
雄の大海とこの海
はつの乃丹ゝ海ゝ
ゝ乃門とゝ
ゝのまゝ乃部ちの
きの大河形ゝそれちの
三ちゝまもゝ
とゝ海ゝ
ゝ
ゝ
ゝ
ゝ

[illegible]

[illegible]

[illegible]

なのうがはまでも弥生の末よ
い形ら雪とくつ紀をすす
ぐらめでらせ世雪をとらめが
きこうさ稚てら文光
とらぬづく日出へつきく
あべとまつを拾ふらば
ちんがぬどとがくとら
大たら乃はとけまちを
ちんどくち中行重てて
出りよまて弟葉ト三世い
世ちくトさぬかん彩世
のそくとんて行そこ彩る

法師出ふまをふてさくく
世ちるてでこの月ふえ
ちとらどと法ちるとて候
そのもの行りよりら角重て
角ハ初いとてるげく者者
行りみてり大一乃ちせひ
ぬとくくと井てのせそ歌
ちりとうる正彩みんむ
天王乃ととを世七めてみん
角ぬりくけくと又四本
乃ふさの乃帝乃ハ世彩
きてふとくてこさ毒ん

内裏ぞ人をたてゝ[illegible]
[illegible]けるなり者きうつくしの
[illegible]ことよ行ゝ[illegible]ものとひと
[illegible]ゝ[illegible]ものを教へのゝ[illegible]
[illegible]ゝが四星と[illegible]のひをひを
[illegible]紀のゆよゝ[illegible]ぶ[illegible]ぶの
[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝのみ
[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]ゝ[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

屏維
作噩 仲夏吉日立之

132X
28
36